

令和4・5年度 大島地区指定研究協力校「指導方法改善」 奄美市立笠利中学校 公開研究会

令和5年11月7日(火) 公開

主体的に学び、考え、表現する生徒の育成

～生徒一人一人が輝くための教育機器の活用を通して～

I 研究の構想図〔研究内容、主題へのアプローチ〕

<学校教育目標>

たくましく生きる力を備え、
ふるさと奄美や社会のために貢献できる生徒の育成

- 1 目標をもち、意欲的に学習する生徒
- 2 礼儀正しく、情操豊かな生徒
- 3 強固な意志と強い身体を持った生徒

学習班

特別活動・環境班

研究内容 1
教育機器を活用した
学習指導の充実

研究内容 2
教育機器を活用した
特別活動や行事等の工夫

これまでの教育実践＋1人1台端末の有効活用

<研究主題>

主体的に学び、考え、表現する生徒の育成

～生徒一人一人が輝くための教育機器の活用を通して～

1 教育機器を活用する場面の設定

視点1 意見を交換する場面

視点2 考えをまとめる場面

視点3 発表する場面

2 各部会の主な取組

学習班

- 3つの視点に設定した場面での教育機器の活用方法の研究
- 校内研修の充実
 - ・ アプリケーションの活用法
 - ・ 実践発表会 等

特別活動・環境班

- 生徒会活動での教育機器の活用
 - ・ 専門部会での活用
 - ・ 生徒総会での活用 等
- 物的環境整備(拡張ボード、スタイラスペン)

II 公開授業および分科会のようす

一年
音楽科



二年
国語科



三年
数学科



一年
分科会



二年
分科会



三年
分科会



全体会 I



全体会 II



〔公開研究会に参加された先生方より〕

- 担当教科だけでなく、学校全体でICTの効果的な活用について考え、実践しているところがすごく魅力的でした。
- ICT活用がしやすい環境が整っており、すばらしいと思いました。
- 特別活動においても積極的にICTを活用していて、各教科の学習にも生かされてよいと感じました。
- 学校全体で、教師も生徒も教育機器を活用しており、成果も出ており、今後の教育現場には教育機器はなくてはならないものだ改めて感じました。